

岡太神社一時上臈

オカダジンジャイトキジョウロウ



指定日：昭和59年(1984)3月23日 種別：無形民俗文化財

岡太神社では、毎年10月11日に「一時上臈」と称する御幣が奉納される。祭祀組織は南北二つの講からなり、各一戸が任期一年の当役を勤める。祭礼の前日に両講の者が社務所に集まり、竹串と紅白の紙で宝冠状の飾りがついた御幣を作る。当日は供物を入れた唐櫃の上に前日作成した御幣を置き、両講が神社まで運んだ。神事後の直会では、栗・柿・里芋・豆腐入りの汁<白味噌（北講）、すまし（南講）>が出る。